

茨城県の交通事故防止啓発動画を作成！

～「飲酒運転編」「交差点編」で学んで、事故のない茨城にすっぺ～

日本損害保険協会 関東支部 茨城損保会（会長：中條 太志 損害保険ジャパン株式会社 執行役員待遇 茨城支店 支店長）では、茨城県警と連携し、茨城県の交通事故防止啓発動画を作成し、ホームページに掲載します。動画は、「飲酒運転編」と「交差点編」の二つに分かれており、茨城弁（※1）を話すシュールなタッチの夫婦や主婦の日常会話から、県民の皆様交通安全の大切さを短時間で分かりやすく認識してもらえる内容となっております。

「飲酒運転編」は、2021年の茨城県の飲酒運転による交通事故死者数が、全国ワースト1位（※2）となっていることから、自動車も自転車も飲酒運転は重大犯罪となること、また、飲酒運転をする可能性のある人に車を貸したり、同乗したり、お酒を提供したりすると、それぞれ、運転者と同じような処分が科される可能性があることを周知し、飲酒運転をしない、させないよう注意喚起しています。

「交差点編」では、茨城県内の交通事故の約半分が交差点での事故であり、特に横断歩道をわたっている時の歩行者との事故は、右折時が一番多いことを啓発しています。この原因の一つに「茨城ダッシュ」（※3）といわれる交通違反があります。また、県内の横断歩道での自動車の停止率が全国40位（※4）となっていることから、茨城県警の「その手で合図！止まってくれてありがとう大作戦」の紹介や、反射材着用の推進、さらに「この先に横断歩道又は自転車横断帯があること」を事前に予告するための道路上のダイヤモンドマークなどを啓発しています。

本動画については、茨城県警のホームページでも案内するほか、茨城損保会、茨城県代協の活動を通じて、県民の皆様にも広く周知していきます。当支部では引き続き、警察や自治体、関係団体と連携し、県内の交通事故防止に向けて取り組んでまいります。

- ※1 アニメーションの声は、茨城県警察官にも出演いただきました。
- ※2 出典：茨城県警察調べ
- ※3 「茨城ダッシュ」とは、交差点手前で赤色信号停止中、青色信号へと変わった瞬間、またはその直前に、猛ダッシュで対向直進車よりも先に右折することで、交通事故発生の危険性が非常に高い交通違反です。
- ※4 出典：JAF「信号機のない横断歩道」における歩行者優先についての実態調査 2022

＜飲酒運転編の動画＞ <https://youtu.be/Zwpw8EWFvGm>



動画



<交差点編の動画> <https://youtu.be/QJJSu47IJZQ>



動画

